抗議文

プレスリリース

マスコミ各位

私たち種子島・屋久島の住民は、防衛省と北澤防衛大臣に強く抗議する。

２０１１年６月２１日開催の外務・防衛閣僚による日米安全保障協議委員会において、馬毛島に FCLP を移設する計画を机上に乗せ、候補地として明記した北澤防衛大臣の行為は、地元住民の意向を完全に無視して行われたものである。多くの違反行為を繰り返す立石勲氏（元馬毛島開発）がほぼ所有する馬毛島を国家プロジェクトの地として選考する防衛省への私たちの信頼は、地に墜ちた。

防衛省は６月１日に馬毛島が候補地であると初めて表明して以降、６月３日には北澤防衛大臣がゲーツ国防長官に馬毛島候補地を明示し、６月８日には小川防衛副大臣が鹿児島県知事に直接説明を行なった。防衛省の、こうした一連の動きは、熊毛地区対策協議会（４市町首長及び議長）の断固反対を完全に無視した上で、この６月２１日２プラス２協議委員会に臨んだものである。

また昨年の COP１０から２年間、国連生物多様性条約の議長国を務める日本政府が、世界で唯一この島に生息する希少な固有亜種マゲシカに代表される生物多様性の破壊に加担することは、絶対に容認されるものではない。

従って、このたびの２プラス２会議における、馬毛島に関するいかなる決定事項も私たちは到底受け入れられない。今後、防衛省の馬毛島への米軍艦載機の訓練地移転計画に対し、断固反対することを宣言するものである。

平成 23 年 6 月 21 日

賛同団体

「馬毛島に米軍の訓練地を許さない住民の会」代表和田実（西之表市）

「馬毛島の自然を守る会」代表瀬下満義（西之表市）

「社団法人熊毛地区医師会」会長田上容祥（西之表市）

「種子島観光ボランティアガイドじゃろじゃろ」会長下村知巳（西之表市）

「種子島観光協会」会長村尾弘行（中種子町）

「原発はいらない屋久島の会」会長：松田正（屋久島町）

「地域通貨屋久の水」代表：木下忍（屋久島町）

「NPO 法人屋久島エコ・フェスタ」理事長：古居智子(屋久島町）

「馬毛島の軍事施設化を許さない屋久島の会」会長：古居智子(屋久島町）

「ＮＰＯ法人じゃがいものおうち」代表楯篤雄(屋久島町）

「社団法人屋久島観光協会」代表中島純和(屋久島町）

問い合わせ先： 馬毛島の自然を守る会

事務局　長野 広美

TEL・Fax ０９９７－２８－０２４０

E-mail : hiromin@po4.synapse.ne.jp